


【件名】	吾妻橋長寿命化工事（その4）	【事務所名】	第六建設事務所	
【工事場所】	東京都台東区花川戸一丁目地内から墨田区吾妻橋一丁目地内まで	【受注者名】	株式会社 I H I インフラ建設	
【工期】	平成28年8月22日から平成29年11月30日まで	【主たる技術者名】	現場代理人 加藤 誠	

## 【工事概要】

- ・アーチリブ材取替工 18部材
- ・端部鉛直材取替工 18部材
- ・支承部塗装工 18基
- ・沓座補修工 18箇所

## 【表彰理由】（※発注者側評価）

・過去に例のない特殊な工事で、様々な懸念事項があり、難易度が高い現場であったが、サポート材や補強梁の設置、ひずみ応力度測定による施工管理等、積極的に技術的提案がなされ、安全に工事を進めた。また、狭隘部におけるジャッキアップ作業に伴い、仮支持材の実物大模型を用い、安全に搬入できるかの確認を行うなど、厳しい作業環境に対する工夫が随所に見られた。



施工前

施工後

## 【受注者の声】

## ◇ 苦労した点

・他に実績のない供用化でのアーチリブ基部の取替工事であり、様々な懸念事項に対する見解や施工計画を踏まえ、安全を確保しながら工事を進めることに苦労し

## ◇ 特に工夫した点

・ジャッキアップにより既設アーチリブの軸力を仮支持材に移すにあたり、ひずみ計測や変位計測により管理し、異常の有無や応力変化を把握しながら施工した。

## ◇ 現場で得られたやりがいや達成感

・隅田川に架かる吾妻橋は歴史ある橋梁であること、工事内容が他に類のないものであること、周辺は日本でも有数の観光地であることなどのなか、無事完工でき

## ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

・長寿命化は供用化での施工のため様々な制約を受ける難しい工事であるが、架け替えに比べ周辺への影響が少なく、社会において必要不可欠な工事であると思う。



※仮支持材（グレー色の部材）の設置状況